競争入札経過調書(総合評価落札方式(除算方式))

件 名 高松空港庁舎会議室その他空気調和設備工事

開札年月日 令和4年9月1日 (落札決定日 令和4年9月15日)

入札執行官署 大阪航空局

落 札 金 額 ¥ 12,430,000 -

落 札 者 三菱電機システムサービス株式会社

予 定 価 格 ¥ 21,010,000 -

積 算 額 ¥ 21,010,000 - 入札書比較価格(予定価格の100/110) ¥ 19,100,000 -

調査基準価格 ¥ 19, 261, 000 - 調査基準価格の 100/110 ¥ 17, 510, 000 -

基 準 評 価 値 523.560

低入札価格調查実施済 第1回目落札

	評価点(満点124点)	第1回入札			第2回入札				
入札参加者		入札金額	評価値	評 価 値 ≧ 基準評価値	入札金額	評価値	評 価 値 ≧ 基準評価値	摘 要	
三菱電機システムサービス株式会社	109.0	11, 300, 000	964.601	0				落札	
雉鳥工業株式会社	109.5	17, 600, 000	622. 159	_					
髙橋産業株式会社	_	19, 780, 000	ı	-					
				-					

[※] 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。

[※] 予定価格(入札書比較価格)の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者と

する(なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。)。

[※] 評価値は、評価点を各回入札の入札金額(億単位換算)で除して算出する(小数点以下第3位まで表示)。

[※] 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算し

た金額(1円未満の端数は切り捨て。)をもって落札金額とする。

[※]本件は、予算決算及び会計令86条第1項の規定に基づく調査を実施し、

令和4年9月15日に落札者を決定した。

総合評価落札方式評価点内訳(施工能力評価(I 型))

件名 : 高松空港庁舎会議室その他空気調和設備工事

	標準点	加算点								
入札参加者		技術提案	企業の 施工能力	配置予定 技術者の能力	賃上げ 実施の表明	加算点の合計	品質確保の 実効性	施工体制確保 の確実性	評価点の合計	技術評価点
雉鳥工業(株)	100	_	5. 5	4. 0	0. 0	9. 5	_	_	_	109. 5
三菱電機システムサービス (株)	100		4. 0	5. 0	0. 0	9. 0	ı	_	_	109. 0
高橋産業(株)	100	_	6. 5	2. 0	0. 0	8. 5	_	_	_	108. 5

調査を実施した業者名、住所 : 三菱電機システムサービス株式会社 東京都世田谷区太子堂4-1-1

1前1	全を実施した業者名、住所 : 三菱電機	システムサービス株式会社 東京都世田谷区太子堂4-1-1
	項 目	内 容
1.	その価格により入札した理由	直接工事費において、主要機器及び各機材は、グループ会社及び長年にわたり取引関係のある協力会社から調達することから、廉価かつ確実に確保でき、工事は、長年にわたり取引関係のある協力会社(下請会社)が主に実施することから適正に施工できること、また、本工事場所である高松空港の近隣(44m程度の距離)に事務所・倉庫を有しており、資機材運搬・管理及び交通費などの経費低減が図れることを資料及びヒアリングにより確認した。 工事場所から事務所が近いこと及び官公庁発注の工事を受注したいという社内方針を踏まえて十分に検討し、共通費の低減を図ったことをヒアリングにより確認した。
2.	契約対象工事附近における手持工事の状況	手持ち工事の状況等を確認した結果、配置を予定している技術者に、現在施工中の手持ち工事は無く、技術者は適正に配置されることとなると 思料される。
3.	契約対象工事に関連する手持工事の状況	手持ち工事の状況等を確認した結果、配置を予定している技術者に、現在施工中の手持ち工事は無く、技術者は適正に配置されることとなると 思料される。
4.	契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉 庫等との関連(地理的条件)	当該工事場所である高松空港は調査対象者の事務所・倉庫から近距離 (4km程度)に位置するため、資機材運搬・管理及び社員の派遣が容易 であり、運搬費、交通費などの経費が低減でき、緊急時の対応及び安 全管理についても適切に対応できることを資料及びヒアリングにより確 認した。
5.	手持資材の状況	手持ち資材なし
6.	資材購入先及び購入先と入札者との関係	長年にわたり継続して取引のある協力会社から調達すること、特に主要機器の空調機、全熱交換器について、調査対象者は調達先メーカー販売会社とグループ会社であることから、廉価かつ確実に購入することが可能であることを資料及びヒアリングにより確認した。
7.	手持機械数の状況	手持ち機械なし。
8.	労務者の具体的供給見通し	継続して取引関係のある協力会社(下請会社)において実施することとしており、各工種別に労務者を適切に配置する予定であることを確認した。
9.	過去に施工した公共工事名及び発注者	①平成29年度中小企業大学校広島校空調設備改修工事(独立行政法人中小企業基盤整備機構) ②岡山大学(平井(附特))校舎改修機械設備工事(国立大学法人岡山大学)
10	経営内容	 財務諸表の数値から見て履行がなされないという状況は見られない。
	1から10までの事情聴取した結果についての調査検討	本件において、配置予定技術者及び過去の公共工事の施工状況から施工面について問題があるとはいえないことなどから、契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあるとは認められなかった。
12.	9の公共工事の成績の状況	過去5年間に施工した公共工事を確認したところ、2件の実績があり、その中に国土交通省発注の案件はなかった。 なお、過去5年間において低入札価格で受注した公共工事が1件あったが、問題なく施工が完了していることを確認した。
13.	経営状況	非公表
14.	信用状態	の建設業法違反の有無 なし ②賃金不払いの状況 なし ③下請け代金の支払遅延状況 なし
15.	その他必要な事項	